平成25年10月11日

各 位

上場会社名　株式会社 原弘産
代表者　代表取締役社長 原 孝
（コード番号　8894）
問合せ先責任者　専務取締役 園田 匡克
（TEL　083-229-8894）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年4月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年2月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,340	420	200	315	15.44
今回修正予想(B)	7,605	45	△310	25	1.12
増減額(B-A)	265	△375	△510	△290	
増減率(%)	3.6	△89.3	―	△92.1	
(ご参考)前期実績 (平成25年2月期)	1,638	△507	△224	△328	△16.12

平成26年2月期通期個別業績予想数値の修正（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,100	30	△155	215	10.54
今回修正予想(B)	1,375	△300	△470	△10	△0.45
増減額(B-A)	275	△330	△315	△225	
増減率(%)	25.0	―	―	―	
(ご参考)前期実績 (平成25年2月期)	1,562	△330	△64	△713	△34.98

修正の理由

＜連結＞

売上高につきましては、第2四半期連結累計期間に計画外であったたな卸不動産を売却したことにより増加する見込みです。なお、中国連結子会社における分譲マンション、商業施設等の複合施設は、下半期に計上を見込んでおります。営業利益につきましては、下半期に中国連結子会社の売上が寄与するものの、たな卸不動産を簿価以下で売却したことから減少する見込みです。経常利益につきましては、営業利益の減少及び営業外費用における支払利息が期首想定より増加する見通しであることから減少する見込みです。当期純利益は、固定資産の売却益等の特別利益を見込んでいるものの前述の内容を考慮し修正するものです。

＜個別＞

売上高につきましては、連結とほぼ同様の理由により増加する見込みです。営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては、たな卸不動産を簿価以下で売却したことによりそれぞれ減少する見込みです。

以 上